

Albariño 2019

アルバリーニョ

山形県では初のアルバリーニョ
静謐かつソリッドな冷涼感

アルバリーニョ2019



4 946317 201975

Technical data

- ◆ 品種構成 アルバリーニョ100%
- ◆ 収穫日 2019年9月27日
- ◆ 畑 高台畑（一文字短梢、樹齢3年）
- ◆ アルコール度数 12.3%vol.
- ◆ 総酸度 6.4g/L
- ◆ pH 3.20
- ◆ 樽比率 N/A
- ◆ 生産本数 380本
- ◆ クロージャー コルク（DIAM10）
- ◆ 瓶詰日 2020年8月27日
- ◆ 発売開始日 2021年4月

Wine Story

ウッディファームでは2017年から本格的にアルバリーニョを植え付けています。その規模は1.5haとなり、東北では最大級のアルバリーニョの生産を目指します。漸く初収穫を迎えた19V Tは約500kgありました。プレスした果汁から、その圧倒的な香りに期待せずにはいられません。糖度や酸度は若木の内は安定しないので、まだ経過観察中ですが、他の品種に比べ圧倒的なポテンシャルは間違いのない品種です。現在(21.2月)は閉じた印象ながら、マスカットに多く含まれるモノテルペン系と呼ばれる香気成分を顕著に感じます。杏や白桃、オレンジピールと甘味と苦味を感じる風味に塩味のようなソリッド感が病みつきになる事でしょう。

Technical Supplements

初収穫にして570kg、単一で仕込むのに十分な量でした。経年で魅力が衰えないよう、長命なワインになる事を視野に醸造計画を立てています。全房で時間をかけ酸化的に搾汁後、ステンレスタンクで発酵管理を行いました。酵母は2種類のブレンドで、発酵期間は20日間にも及びました。澱引き後はステンレス製の樽へ移動し、酸化を極力避けて貯蔵しました。圧倒的な低pH、高酸度から当初はブレンドも検討しました。MLFを検討するも、完了までは亜硫酸が使えないので、気が気ではありません。やっと安定したのは初夏の頃。ワイン造りに必要な心構えは【忍耐】だと感じずにはいられません。



ウッディファーム&ワイナリー

有限会社蔵王ウッディファーム
〒999-3212 山形県上山市原口829
TEL023-674-2343 Fax023-677-2020
e-mail:winery@woodyfarm.com

蔵王山麓かみのやま

WOODY FARM & WINERY